

発達のあるやかな方々の月経に関するアンケート

Web 調査ご協力のお願い

皆様 こんにちは。私は中部大学生命健康科学部作業療法学科の津田聡子と申します。このたび、「発達特性のある女兒・女性の月経に関するアンケート」を実施するにあたり、研究へのご協力をお願いいたします。

発達のあるやかな女兒・女性の中には、月経に関するケアや対応に困難を抱えている方々が少なくありません。日常生活や学校・社会生活における月経時の困りごと、有効な支援方法、必要とされる情報などについて、実態を把握することが重要ですが、日本においては、研究報告がほとんどありません。

そこで、本研究では、発達のあるやかな女兒・女性、またはその保護者・支援者を対象に、月経ケアの実情や課題を把握することを目的とします。それぞれの立場からの実態や思いを抽出し、課題やニーズを明らかにすることで、今後の支援方法の改善や啓発活動の充実につながるものと考えております。

発達のあるやかな女兒・女性が安心して生活できるよう、月経に関する必要な情報を一人でも多くの方に届けたいと思っております。つきましては、下記内容をご一読の上、調査の趣旨をご理解いただきますと幸いです。

研究協力にご承諾を頂けましたら、下の二次元コードから調査にご協力ください。

I 調査について

本調査は無記名式 Web アンケート調査です。下の二次元コードの読み取り（または専用 URL へのアクセス）、調査画面に進んでください。アンケートフォームは、ひらがなで作成したものもあります（内容はどちらも同じです）。

下記の二次元コードどちらかを選択し、答えやすいフォームからお答えください。また、ご本人が答えることが難しい場合には、保護者様や支援者様の回答のみで構いません。

アンケートの回答期限は 2025 年 10 月 31 日です。

ひらがなバージョン



<https://forms.gle/o6EKURVdBGTEy39u5>



<https://forms.gle/yxHChS7rqndBg1nAA>

（裏面もご覧ください）

II 倫理的配慮

- 本研究は、中部大学倫理審査委員会の承認を得て実施します。(番号 20250036)
- アンケートの協力は自由意思によるものです。個人の意思でお決めいただきます。Web 上での回答をもって本調査への同意とさせていただきます。
- Web アンケートの回答データから個人が特定されることはありません。
- 調査協力への同意がない場合も、不利益は一切ありません。
- アンケートによって得られた調査データは、研究の目的以外には使用せず、厳重に施錠できる場所で管理し統計的に処理を行います。
- データは研究終了後も 10 年間保管し、必要に応じて匿名化处理された形で関連した研究において二次分析に使用することがあります。
- 個人が特定されない形でのアンケート調査となりますので、本調査に同意いただいた後は、撤回が難しいことをご了承ください。
- 開催予定の講演・体験会イベント時に統計データとして発表する他、研究室ホームページなどにより情報発信に使用いたしますが、個人が特定されることはありません。
- 本調査について質問や不明点がある際は、研究責任者（津田聡子）にご連絡ください。

III 研究対象者に予測される危険と不利益

アンケートのご回答時間は一人 10 分程度です。回答中に、時間的拘束や質問内容に対しての心理的ストレスを感じる場合には、無理をせず、中断することが出来ます。ストレスを強く感じる場合や負担感のある場合には途中で中止することも可能です。

IV 研究成果の公表

この調査の結果は、本調査の専門性の高い国内外の学術集会や論文化を予定していますが、個人や回答内容に含まれる個人情報特定されることは一切ありません。

V 研究計画書・結果等の開示

この研究の実施計画書の閲覧や研究において得られた結果についての説明や情報提供をご希望される場合には、遠慮なくお申し出ください。本研究に関するお問い合わせは下記までお願いします。

【研究に関するお問い合わせ】

研究責任者：津田聡子（生命健康科学部 作業療法学科 准教授）

愛知県春日井市松本町 1200

[Tel:0568-51-1111](tel:0568-51-1111)（代表）

Email s-tsuda@fsc.chubu.ac.jp